

令和7年度 「ハッピー♥スマイル」 第2回開催報告

1 開 会

【日 時】 令和7年7月20日（日） 13:00～

【場 所】 浅口市健康福祉センター

ボランティア研修室

【参加者】 保護者1名 教育委員会1名、救急救命士1名 医師1名

2 アレルギー情報

・LIKE MILK（アサヒグループ）紹介

『LIKE MILK（ライクミルク）』は、日本初の酵母を由来とした非動物性のミルクです。

アレルギー特定原材料等（28品目）不使用で、ほんのりとした自然な甘みがあり、癖のないまろやかな味わいが特長です。牛乳や豆乳に比べて食物繊維、亜鉛を豊富に含み、牛乳と同程度のタンパク質やカルシウムを摂取できる一方、牛乳と比較して脂質は38%低減されています※。そのまま飲用するだけでなく、料理やお菓子作り、コーヒーや紅茶などに混ぜて利用するなど、日常生活のさまざまなシーンで牛乳と同じように活用できます。

「ライクミルク」という商品名には、「まるでミルクのような（LIKE）」という意味と、おいしいと自然に感じて「好き（LIKE）」になってもらいたいという思いが込められています。

「ライクミルク」開発のきっかけは、食物アレルギーに悩む子どもたちの声でした。

第一回子どもアレルギー学会（Smile・Smile 主催（大阪狭山市））で、一人の少女が「牛乳が少し飲めるようになりました！」と発表した言葉が、アサヒグループの開発チームの心を動かししました。



3 情報交換

教育委員会から1名参加。「夏学サプリ」という夏休みの児童対象に食事作りをするイベントがあるが、エピペン持参（食材不明）の児童がいて、どのような対応をすればよいか？という質問あり。

エピペンは原則自分で注射をするので、学外での行事では基本本人以外誰も注射できない。原因食材も不明であれば、なおさら対応は難しい。保護者同伴にしてもらい、アレルギー反応が起きた時の対応の説明を十分するようにお願いした。

4 今後の予定

9月は心肺蘇生実習の予定。救急救命士の講師による講習とダミー人形を使用して実習をします。外出先で使うことがあるかもしれないAEDの使い方も体験します。

11月は家庭でアナフィラキシーが起きた時の緊急時対応のワークショップをします。家庭で誤食によるアレルギー反応が起きた時に、どのような対応をすればよいか？皆で検討します。



次回は、**9月21日（日）金光公民館**で、心肺蘇生の実習です。
多数のご参加お待ちしております。

（浅口医師会 高山 晴彦）